

聴講無料

第8回 聖光文庫文化講座

◇第1講 午後1時45分～2時45分

「中国書法史から見た鉄斎の書法」

講師：魚住 和晃 氏（神戸大学名誉教授）

◇第2講 午後3時～4時

「円山四条派が主流の京都画壇の中での鉄斎」

講師：田島 達也 氏（京都市立芸術大学教授）

日時

2019年（令和元年）12月8日（日）
午後1時30分～4時（受付：午後1時10分～）

※講座終了後、聖光文庫をご案内いたします。

会場

宝塚市立中央図書館 2階集会室
（阪急宝塚線 清荒神駅前）

※定員90名（自由席）聴講無料（受講証は発行いたしません）

申込

2019年（令和元年）11月3日（日・祝）～先着順
※申込方法は裏面をご覧ください。

主催：鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館（聖光文庫）
後援：清荒神清澄寺

申込・問い合わせ

宝塚市立中央図書館 TEL：0797-84-6121
〒665-0836 兵庫県宝塚市清荒神1丁目2番18号

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画展
「京都画壇と鉄斎 - 富岡鉄斎旧蔵資料を中心に -」

2019年12月8日（日）～2020年2月9日（日）

開室時間：午前10時～午後5時

休館日：水曜日、第2金曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

会場：宝塚市立中央図書館聖光文庫 《入場無料》

◎第8回聖光文庫文化講座「推薦図書」（図書の紹介をまじえたお話もあります）

第1講「中国書法史から見た鉄斎の書法」

講師：魚住和晃氏（神戸大学名誉教授）

- ・『呉昌碩のすべて』謙慎書道会編 二玄社 1977年
- ・『図録西冷印社展』読売新聞社 1988年
- ・『書を楽しもう』魚住和晃著 岩波書店 2002年
- ・『書の十二則』魚住和晃著 日本放送出版協会 2006年
- ・『書道史謎解き三十話』魚住和晃著 岩波書店 2019年

第2講「円山四条派が主流の京都画壇の中での鉄斎」

講師：田島達也氏（京都市立芸術大学教授）

- ・『幕末明治京洛の画人たち』原田平作著 京都新聞社 1985年
- ・『京都の日本画：近代の揺籃』島田康寛著 京都新聞社 1991年
- ・『図録京の絵師は百花繚乱』京都文化博物館 1998年
- ・『京都日本画の誕生：巨匠たちの挑戦』京都市立芸術大学 2010年
- ・『はじめての近代日本画：京都画壇のスゴイ画家と作品』京都文化プロジェクト 2019年



宝塚市立中央図書館 聖光文庫

宝塚市立中央図書館特別閲覧室「聖光文庫」には、美術史、絵画、書、彫刻、工芸などの貴重な美術関係の図書が集められています。清荒神清澄寺のご厚意により同寺境内にある鉄斎美術館の入館料によって購入された図書の寄贈を毎年受けており、現在、約15,800点所蔵しています。展示コーナーでは国宝・重文の絵画の複製や四季折々の掛幅などを展示しています。入場・閲覧は無料です。

鉄斎美術館「聖光殿」



鉄斎美術館「聖光殿」は、清荒神清澄寺第37世法主光浄和上の理想とその遺志を継承して、半世紀以上にわたって蒐集されてきた画聖・富岡鉄斎の作品を広く公開展示するために、第38世法主光聰和上が昭和50年（1975）4月、清荒神清澄寺の境内に開館しました。

清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品は絵画、書をはじめ、鉄斎が絵付を施した器物、或いは手造りの陶器など器玩と呼ばれるものや、先人の構図、筆法などを学びとるために鉄斎が模写した粉本など多岐にわたり、晩年の傑作を中心に2,000余点を数えます。

☆申込方法

電話	宝塚市立中央図書館 窓口	FAX
●宝塚市立中央図書館 TEL：0797-84-6121 午前9時30分～午後6時受付 休館日〔水曜日・第2金曜日〕は除く ※氏名（同伴者氏名）・電話番号をお知らせください。	午前9時30分～午後6時受付 休館日〔水曜日・第2金曜日〕は除く	●宝塚市立中央図書館 FAX：0797-81-0598
↓	切らずに記入の上 お出しください	↓
		切らずに 記入の上FAX してください

★「第8回聖光文庫文化講座」聴講申込用紙

（ふりがな） 氏名	（ふりがな） 同伴者氏名
電話番号	FAX番号

※ご記入いただいた個人情報は、この講座の目的以外に使用することはありません。